

職場のストレス対策、
チームワーク向上、人材育成に

コネクション・プラクティス

「85%の従業員が対立を経験している」

CPP Global Human Capital Report によると、職場 85%の人が人間関係の対立や葛藤に悩んでいます。

小さな不満が引き起こす大きな損害

まだ衝突に至っていなくても、小さな対立が積み重なるとストレスが増したり、チームワークを阻害したり、あるいは、情報共有漏れによる損害を起こす可能性があります。

対立の解決方法がわかる・身につく

コネクション・プラクティスでは、ふとした行き違いから、大きな葛藤を伴うものまで、様々な対立を具体的に解消するためのスキルを提供しています。シンプルなプラクティスを繰り返すことで、このスキルを高めることができます。

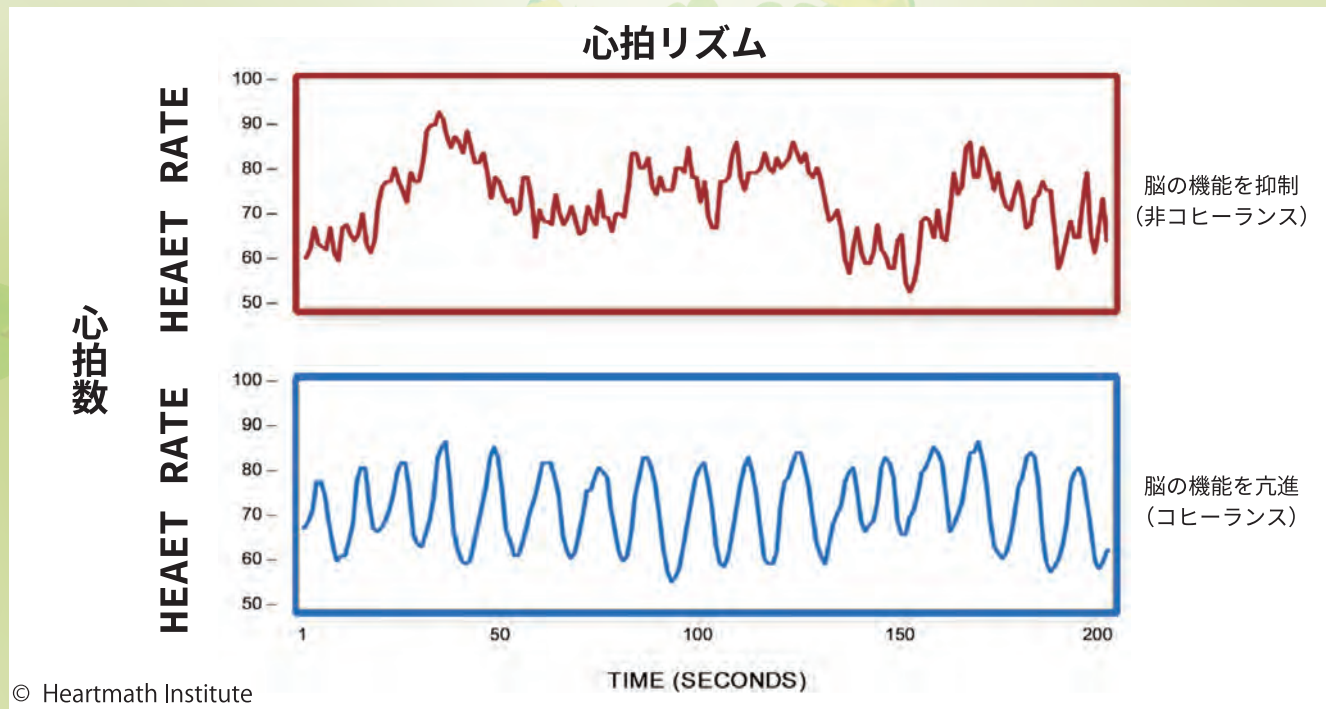


共感(NVCからの学び)

NVC(非暴力コミュニケーション)のスキルを用いることで、自分も相手も同じ人間だと実感できるようになり、お互いが心の底から必要としているものを理解しあうことが可能になります。これが対立を解決する大きな足掛かりとなります。

洞察(ハートマス研究所からの学び)

世界中のどの文化圏の伝承でも直観の源は心臓であったことに着目して、心臓について科学的な検証を進めているハートマス研究所。その成果の一つである「クイック・コヒーランス・テクニック」(ストレスや自律神経緊張の指標として注目される心拍変動を整えるスキル)を用いて、対立解消に向けた直観を得ることができます。



empathy+insight=connection

一般社団法人ラスールジャパン

The Connection Practice®は Rasur Foundation International の登録商標です

CONTACT US:

